

# 平成30年度 学校評価 報告書

<b>報告日</b>
平成31年3月19日

<b>幼稚園名</b>	芦屋市立西山幼稚園
<b>園長名</b>	村上 洋子 印

## 1 今年度の重点目標

1 響き合う仲間を育むための教育の推進 2 一人一人の発達に応じた教育 3 子育て支援活動の充実
--

## 2 学校評価の実施方法についての学校関係者評価

園の教育目標、重点目標から評価項目を精選し、教職員対象の自己評価と保護者対象の教育目標が適切に実施されている。
---

## 3 学校自己評価結果

( A:十分達成している B:達成している C:概ね達成している D:達成していない )

No.	分野	重点目標	評価項目・取組状況	達成状況	改善方策	4 評価項目に係る学校関係者評価 学校自己評価結果及び改善方策についての評価
1	教育課程	1・2	○豊かに感じ、響き合う幼児の育成 ・異年齢のペア活動を通して、育ち合う為の援助について考え学び合った。 ・講師を招聘し研究会を実施し、発達に応じた教育やグループによる育ち合いについて学び取り組んだ。 ・地域の就学前施設を西山まつりに招待したり、小学校で運動会を開催したりした。中学生ともクラス毎で交流し、人とかかわる力を育む機会となった。	B	・今後も一人一人の内面理解を深め、豊かに感じ、響き合う仲間を育むための教師の援助について、研究を深めていく。 ・異年齢のペア活動を引き続き行い、育ちにつなげていく。また、未就園児との交流も内容を工夫しながら充実させ、色々な人とかかわる機会にしていく。	・運動会や音楽会、生活発表会などで、伸び伸びと思いを表現し、友達と響き合って遊ぶ姿が見られた。 ・今後も家庭、地域、小中学校との連携に努めながら保育内容を充実して取り組まれることが期待される。
2	子育て支援	3	○子育て支援活動の充実 ・オープンスクールを年5回実施した。園児との交流や季節に応じた制作、プール遊び、親子ヨガなど、幼稚園の環境を生かした遊びや内容を工夫し、親子で楽しむことができた。 ・にしやままつりやコンサート、また運動遊びについての講演会などに参加し、幼児と共に楽しんだり幼児期の育ちについて学んだりできる機会をつくった。	C	・未就園児対象の会を週1回実施し、未就園児親子が幼稚園に来る機会を増やす。また卒園児の保護者にもボランティアを募り活動に参加してもらおう。 ・保護者の園行事参加により幼児理解を深め、保護者同士がつながりがもてるように子育て支援を進める。	・西山幼稚園での子ども同士、親同士の関わりが、小学校や地域へつながっている。これからもそのよさは大切にしてほしい。 ・未就園児対象の会は、アピールの仕方をもっと工夫し、たくさんの方に来てもらえるようにするとよい。

## 5 総合的な学校関係者評価

園における教育活動の取り組みや評価は良好である。今後も家庭や地域との連携を大切に、教育内容の充実や子育て支援の推進を期待する。
---